

パネルディスカッション

『リスクアセスメントを通じた「つながり」を考える』

# 事例紹介⑤ 現場をスキャンして シミュレーション

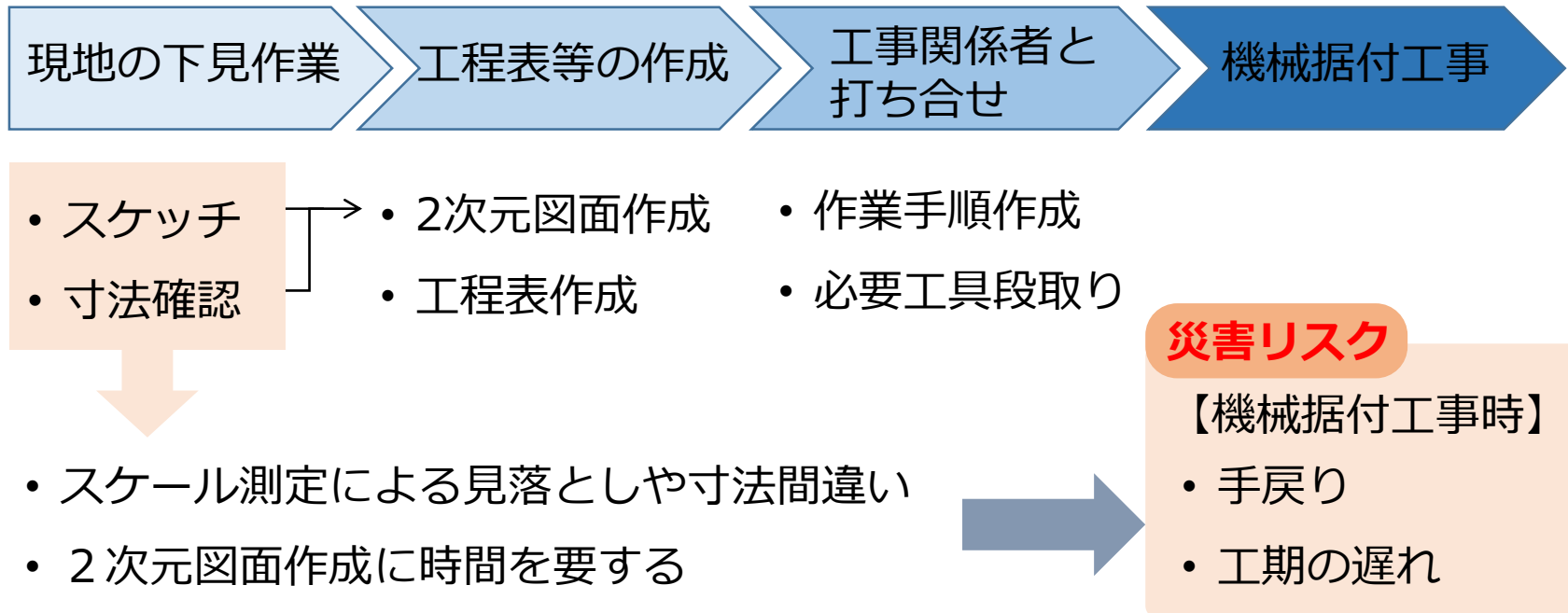
機械器具製造業の事例

# 改善前 -機械据付工事-

## 品質管理の基本

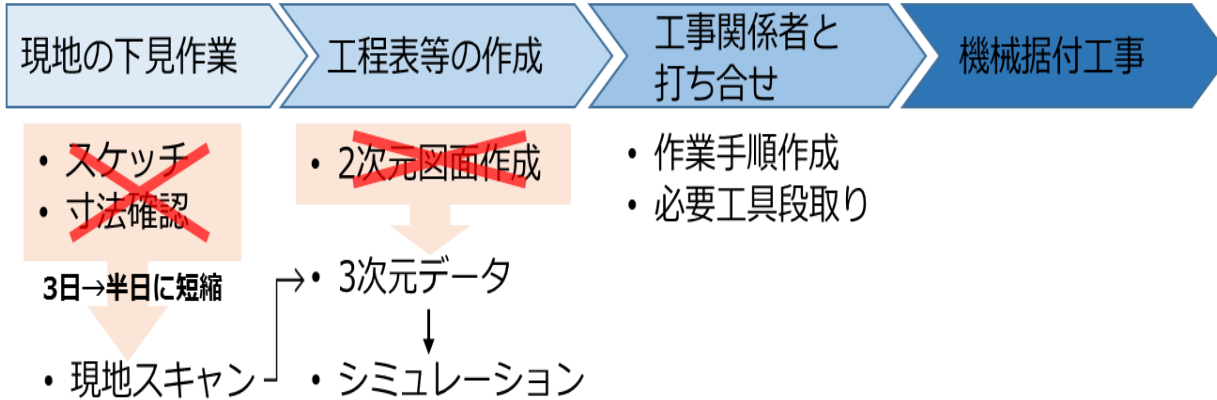
- 情報の一元化による高いレベルでの無駄のない品質管理体制  
例) 各種測定機器を使った計測・解析技術を駆使して、試作部品製造や設備設置空間などあらゆるジャンルの情報をデジタル化

## ■ 機械据付工事の流れ



# 改善後 -機械据付工事-

- 点群データを活用。3次元データに落とし込むことにより現場を可視化



シミュレーションイメージ



## ■ 改善の効果

ミス防止 作業時間短縮	<ul style="list-style-type: none"><li>• スケッチや寸法測定が不要→見落とし・寸法間違い防止</li><li>• 時間短縮→作業手順作成などの重要なプロセスに時間を充当</li></ul>
未然防止	<ul style="list-style-type: none"><li>• シミュレーションにより支障となるものを事前把握 →現場のトラブル未然防止（手戻り、工期の遅れを無くす）</li></ul>
イメージの共有	<ul style="list-style-type: none"><li>• 3次元データの活用 →お客様へ工事概要説明、工事関係業者へ事前打合せがスムーズ</li></ul>
安全の向上	<ul style="list-style-type: none"><li>• 手戻りや工期の遅れなどが減少→労働災害リスクの低減</li></ul>